

## 令和5年度事業報告

総人口に占める高齢者の割合が令和5年度は29.1%であったものの、令和6年度においては30%を超えるとの予測がされております。これは出生率の低下などによる総人口の減少が高齢者比率アップにつながっている大きい原因であり、今後も避けられないものであると思われます。また、高齢化対策の一つとして、政府は「高齢者等の雇用の安定等」に関する法律を改正し、70歳までの就業機会の確保努力などを企業に働きかけており、60歳から登録可能なシルバー人材センターにとってはますます会員確保に大きな障壁となっております。なお、我が国の景気については経済社会活動の正常化が進む中で、上向きの動きが続いており、香川県における有効求人倍率は1.54倍で、女性や高齢者等、一層の労働参加の促進が必要であるとされております。このことからシルバー事業に向けられる期待と重要性はより一層大きなものとなっており、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を推進するとともに今後ますます会員、職員が一丸となって会員の拡大と安全就業・適正就業の徹底に努めてまいります。なお、令和5年度においては以下に示す7項目を重点事業として進めてまいりました。

1. 会員の拡大
2. 就業機会の拡大
3. 安全就業の推進
4. 適正就業ガイドラインに沿った事業運営
5. シルバー派遣事業の拡大
6. 有料職業紹介事業の推進
7. 関係機関・関係団体との連携強化

以下に、事業の成果を報告いたします。

## 1. 会員の拡大

会員拡大の取り組みとしましては、各種パンフレットの活用による周知、毎月第一木曜日に入会説明会を開催し入会勧誘を行いました。入会説明会に出席できない入会希望者には臨時での個別説明会など、柔軟な対応にて会員拡大に努めてまいりました。また、広報誌への掲載や会員からの口コミなどにより、一定の成果は見られたものの退会者数が大きく、会員の拡大には至りませんでした。

会員数の推移 令和6年3月31日現在（単位：人）

	4年度末	入会者数	退会者数	5年度末	構成比
男 性	324	21	40	305	65.6%
女 性	172	13	25	160	34.4%
合 計	496	34	65	465	

## 2. 就業機会の拡大

就業機会の拡大を目指して、新たな企業などへの就業開拓を行うことを計画しておりましたが、会員数の減少や高齢化により、新規参入は難しく、従来からの受注件数も減少となりました。また、物価高や一般家庭の発注者における世代交代も大きい要因であると考えます。

受託事業の実績

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年比
会 員 数 (人)	465	496	93.8%
受 注 件 数 (件)	3,289	3,540	92.9%
契 約 金 額 (千円)	230,428	241,564	95.4%
就 業 延 人 員 (人日)	44,600	47,542	93.8%
就 業 実 人 員 (人)	375	389	96.4%
就 業 率 (%)	80.6	78.4	102.8%

## 3. 安全就業の推進

安全・安心な就業は、シルバー事業の根幹をなすもので、安全適正就業委員会を中心に、安全就業の推進を図って参りましたが、令和5年度は重篤災害はなかったものの、傷害事故が10件、物損事故が6件と対前年度比で増加してしまいました。今後もパトロール強化に努めて災害ゼロを目指します。

#### 4. 適正就業ガイドラインに沿った事業運営

適正就業ガイドラインは会員の働き方に係る重要な指針で、これに沿った業務運営が求められています。このガイドラインに照らし、請負就業とは言えないような事案については、適正な派遣事業への切り替えを要請しました。今後も就業内容の点検を行い、問題ある事案については是正措置を講じてまいります。

#### 5. シルバー派遣事業の拡大

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会三豊事務所として、派遣労働を希望する会員を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護に関する法律」に基づき労働者派遣事業を実施いたしました。

また、企業に対して「臨時的かつ短期的な就業、またはその他の軽易な就業」という就業範囲を認識し事業を行ったところ、令和5年度においては前年度を上回る結果となりました。

##### 労働者派遣事業の実績

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年比
受注件数 (件)	31	27	114.8%
就業登録数 (人)	78	74	105.4%
実人員 (人)	47	42	111.9%
就業延人員 (人日)	5,561	4,646	119.7%
契約金額 (千円)	29,636	25,891	114.5%

#### 6. 有料職業紹介事業の推進

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会三豊事務所として、企業からの求人や会員からの求職情報を基に、職業紹介業務を行いました。令和5年度においては、事業所からの求人はありませんでした。

#### 7. 関係機関・関係団体との連携強化

三豊市をはじめ、関係機関との連携などにより会員拡大、就業の機会の拡大を進めて参りましたが、目に見える成果とはなりません。令和6年度も引き続き、各団体などとも連携して積極的に活動を行っていきたく思います。